

特集

ふるさと納税

インター ンシップ

大学生が川西町役場でインターシップ実習生として職場体験をしました。
→ P9

文化祭 案内

11月3日（土）～4日（日）に実施する
第32回川西文化祭の見所を紹介！
→ P22～23



ふるさと納税の返礼品として
自社開発の靴下を提供いただいています
株式会社 CASA DEL SOLE・片山さん

貢献と応援の気持ちに応えるために

ふるさと納税で伝える川西町の魅力

テレビや新聞、雑誌などでも連日取り上げられている『ふるさと納税（ふるさと応援寄附金）』。

魅力的な返礼品に注目が集まり、地域の知名度の向上やPRにもつながっています。

▼ふるさと納税とは？

多くの人が地方のふるさとで生まれ、その自治体から医療や教育等の様々な住民サービスを受けて育ちます。進学や就職を機に生活の場を都会に移し、そこで納税を行っています。その結果、都会の自治体は税収を得ますが、生まれ育った故郷の自治体には税収が入りません。

そこで「今は都会に住んでいても、自分を育んでくれた『ふるさと』に、自分の意思で納税（寄附）できる制度があっても良いのではないか」そんな問題提起から生まれた制度がふるさと納税です。

参考：「ふるさと納税研究会」

報告書、総務省ホームページ

▼地域の魅力をPRするチャンス

ふるさと納税制度を活かすためには、実際に町に住んでいる人が就職などで町を出たとき「応援したい」と思ってもらえるような『ふるさと』をつくっていくことが大事です。

それに加え全国の方から「川西町を応援したい」と思ってもらえるような取り組みが必要です。そのためには、まず町のことを知ってもらう必要があります。川西町では、寄附いただいた方に、町の地場産品を返礼品としてお贈りしています。地場産品から、少しでも町の歴史や風土といった空気が伝わり「川西町に行ってみよう」と思っていただければと考えています。

川西町商工会をはじめ、JA、町内事業者の皆さま

から、それぞれの強みを活かして魅力的な返礼品を提供いただいています。そのおかげもあり、平成27年度で約25万円だった寄附金が、平成28年度には約193万円、平成29年度では約620万円と年々増加しています。

▼地場産品の付加価値を高めて発信

地場産品のポテンシャル（潜在価値）をより強く発信するにはどうしたらいいかといった提案も積極的に行っていただいています。例えば、『貝ボタン』であれば、レーザーによるネーム加工をするといった個人では注文できないような特別な提案をいただいています。また家庭で裁縫などの習慣がない人にも選んでいただけるように、オーダーシャツを返礼品として提案いただいています。シャツに使用する高級ボタンと



【結崎ネブカ】

季節限定で流通している結崎ネブカ。川西町商工会が、一年中結崎ネブカを味わっていただけるように、冷凍のネブカ焼（ねぎ焼き）や焼酎などに商品開発されました。

※焼酎は在庫極少



【貝ボタン】

ネーム加工やオーダーシャツへの使用など、産地ならではの提案をしていただきました。貝殻の光沢を活かしたシェルシートも職人技を感じさせる逸品。

貝ボタン・結崎ネブカ
だけじゃない。
川西町自慢の逸品！



★玉井産業株式会社

履きやすさを追求したサンダルや靴を圧巻のラインナップで提供。



★吉田漁網

吉田漁網の投網は魚の天敵！愛好家からの支持だけでなく初心者からも頼られています。



★ヘルト株式会社

エントリーモデルから上級者・競技者向けの本格モデルのスニーカーを提供。



こだわりの地場産品を提供してくださる事業者の皆さまの一部を紹介します。

して付加価値を高めようとするアップロードといえます。

▼ふるさと納税が町の減収の原因に！

魅力ある地場産品を通じて地域のことを知ってもらい、寄附をいただける「ふるさと納税」ですが、川西町にとっては減収の原因となっている制度でもあります。

ふるさと納税は、寄附した人が居住地の自治体に納める住民税等が軽減される仕組みです。そのため、他の自治体へ寄附する住民が多い自治体にとっては、大きな減収の原因となっている制度でもあります。「ふるさと納税による住民税の流出」は、住宅地や都市機能が整った自治体で多くみられます。

川西町でも、他の自治体へ寄附する人が年々増えていくため、町の収入となるはずだった町民税が減収してきます。その町民税の寄附控除

額は、平成28年度では、約430万円、平成29年度には約630万円、平成30年度には約960万円と年々膨らんでいます。ふるさと納税による町民税の減収は、国からの地方交付税に一部算入されますが、ふるさと納税プログラムが続いていることから、今後も減収が膨らむことが予想されます。

減収となる町民税は、本来であれば、町の行政サービスの財源に充てられるもので、皆さまの生活を支えたり、未来のまちづくりへの投資をしたりするために必要なものです。

▼制度の本来の目的をご理解ください

納税者がふるさと納税制度を利用して、応援したい自治体へ寄附することは悪いことではありません。しかし、実際に住んでいる地域の行政サービスに影響があることを理解しないまま

ま、通販のようにふるさと納税を行ってしまいがちな現状は問題といえます。ふるさと納税制度を利用する際は、こうした現状と「自分を育ててくれたふるさと」や応援したい自治体への「寄附」という制度趣旨を心に留めていただくようお願いいたします。

▼いただいた寄附は、まちづくりに活かします

川西町では多くの皆さまに応援していただけるように、いただいた寄附の使い道を選択できるようにしています。いただいた寄附は「未来を担う子どもたちの育成」として小学校新入生への地場産品である貝ボタンを使用した制服の支給事業などに活用しています。魅力的な返礼品も川西町を知ってもらうきっかけになります。ぜひとも町外に住む家族や友人にも紹介してください。

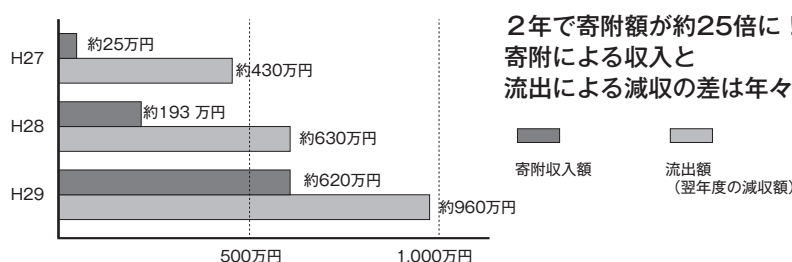
町民税が約960万円流出？

良いことばかりではない「ふるさと納税」

魅力的な返礼品は、まだまだあります！
その数100種類以上！



意外性のある食品・雑貨からバイク用品まで！その数100種類以上！川西町のホームページからご確認ください。



★奈良県農業協同組合
地元産のヒノヒカリ、季節ごとの地元産野菜を提供。季節によっては結崎ネブカも。



★御菓子司たばや
上品な味わいの最中（もなか）や「面塚」をイメージした焼き菓子を提供。



★株式会社 CASA DEL SOLE
100歳まで歩けるようにリハビリの視点から生まれた靴下を提供。贈答品にも最適！